

第2期 八王子市文化芸術ビジョン

令和8年度～令和15年度（2026年度～2033年度）

概要版

令和7年（2025年）12月

八王子市

策定の趣旨

文化芸術は、創造性や豊かな人間性を育むとともに、日々の生活に彩りや豊かさをもたらしてくれます。近年では、デジタル技術の進展に伴い、新たな表現方法や鑑賞方法が生まれるなど、文化芸術を取り巻く環境に様々な変化が起きているほか、本市においても、令和2年（2020年）に八王子の歴史と伝統文化を紡ぐストーリー「霊気満山 高尾山」が日本遺産に認定されるなど、八王子市ならではの新たな文化的資源が生まれています。こうした社会情勢や環境の変化などを踏まえて、本市における文化芸術政策の将来像や取組を示す新たな計画として、「第2期八王子市文化芸術ビジョン」を策定するものです。

計画期間

令和8年度（2026年度）～令和15年度（2033年度）までの8年間とします。

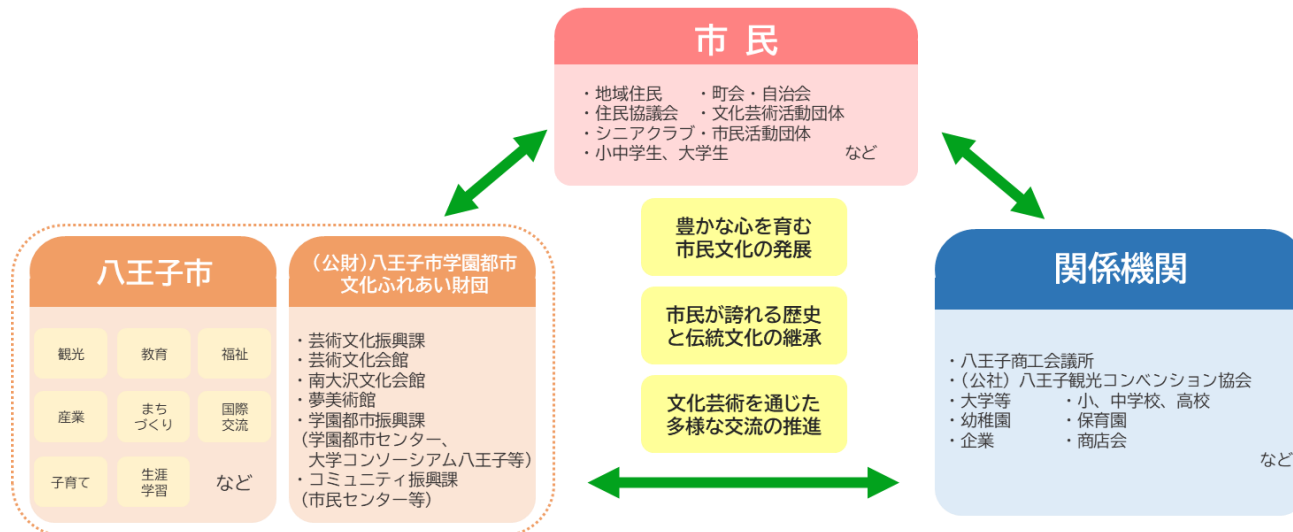
進化管理

本ビジョンを実効性のあるものとするために、設定した指標の進捗状況を管理するとともに、P（PLAN：計画）、D（DO：実行）、C（CHECK：評価）、A（ACTION：改善）のマネジメントサイクルに基づき点検・評価します。進捗状況や評価結果は学識経験者や市民等で構成される「八王子市文化芸術振興評議会」で意見を聴取し、検証、見直し、改善を図ります。

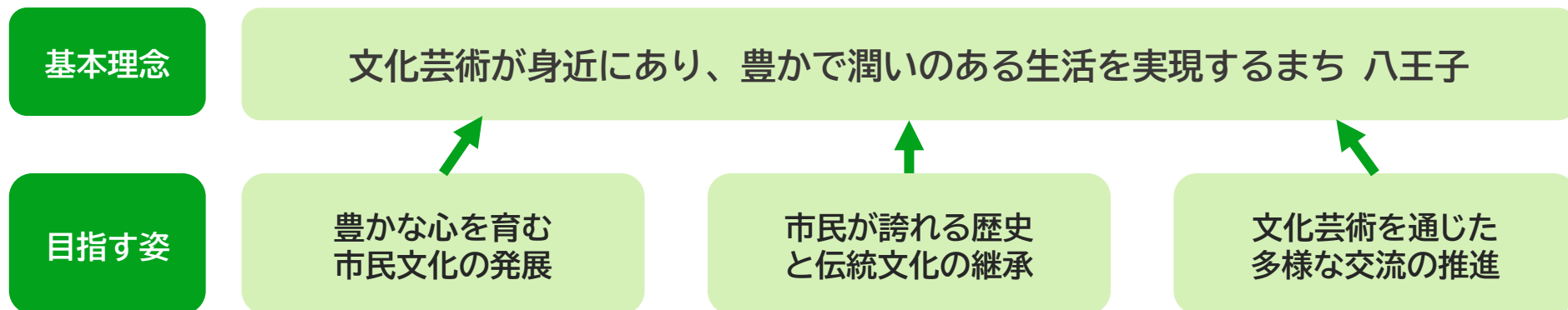
推進体制

市は、文化芸術活動を行う市民の自主性を十分に尊重し、文化芸術の振興を図ります。

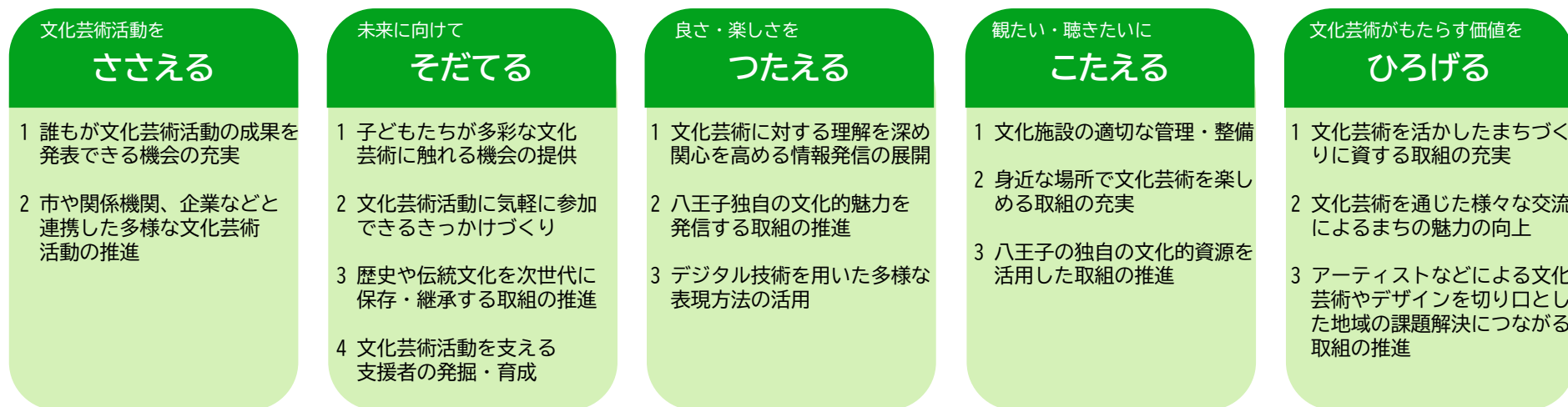
また、市、（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団、大学等、学生、企業などの多様な主体と一体となってビジョンを推進していきます。



第2期八王子市文化芸術ビジョンの全体像

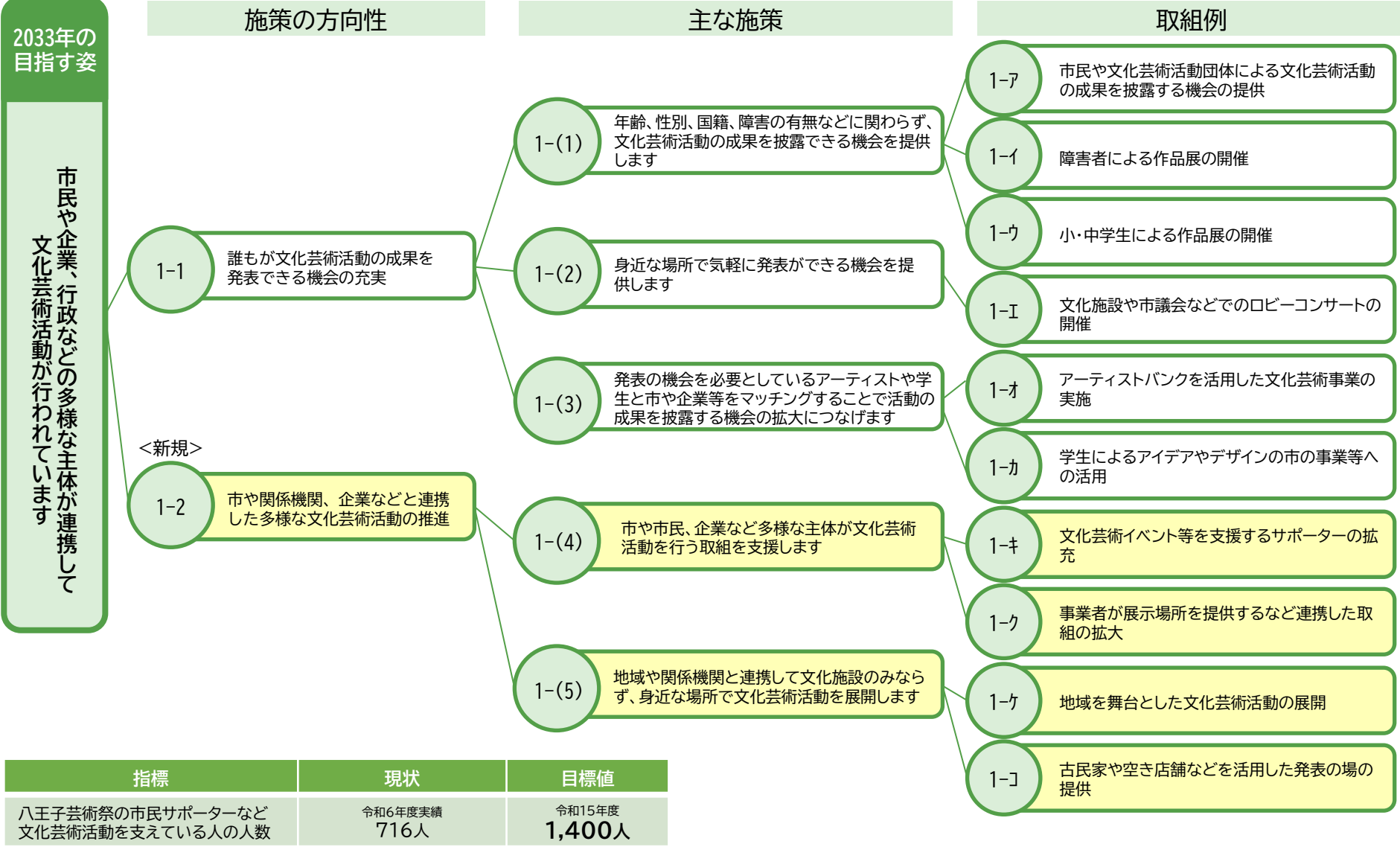


文化芸術がもっと身近になるための5つのこと



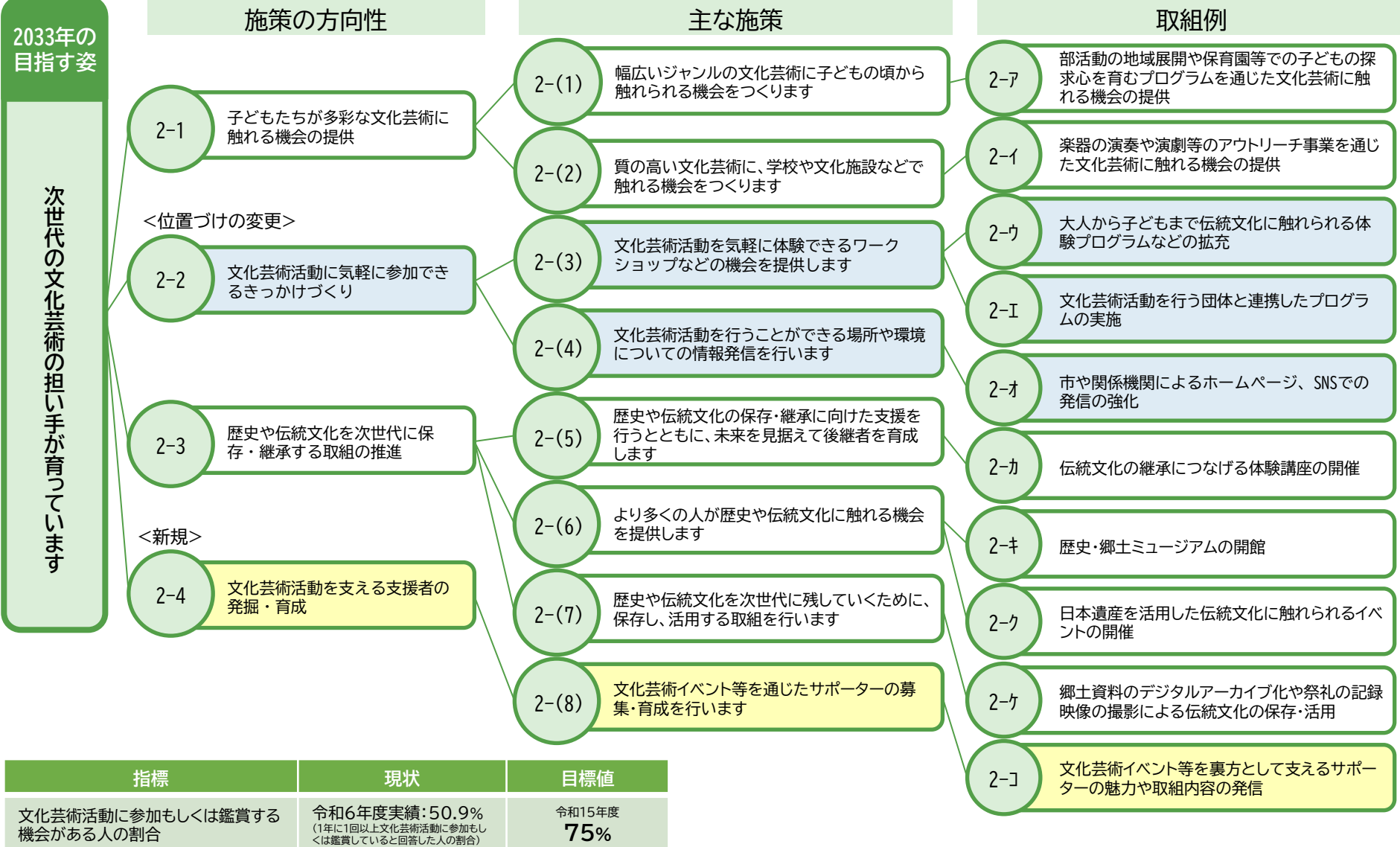
2033年の目指す姿と主な施策と指標

方向性1 文化芸術活動を「ささえる」



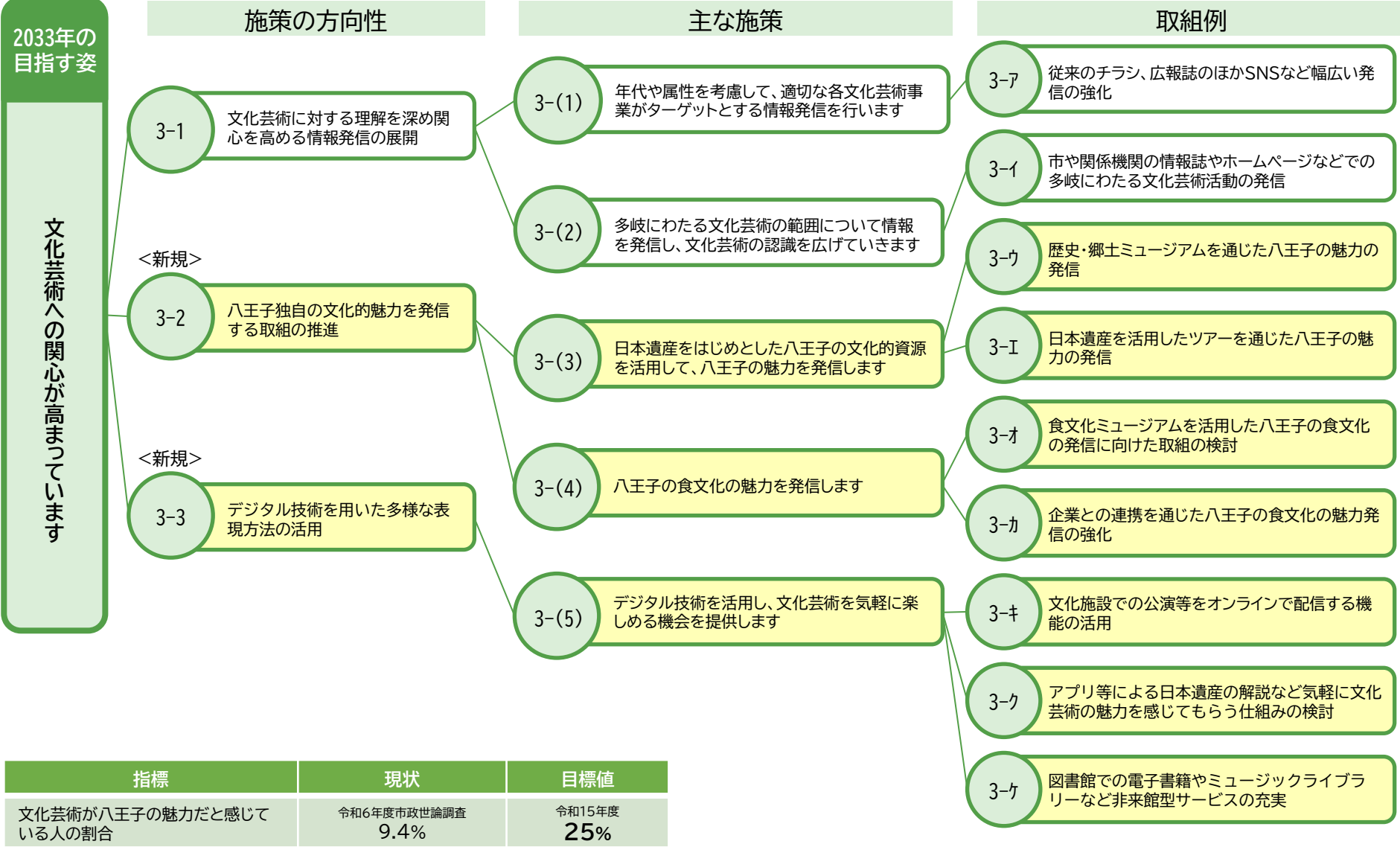
2033年の目指す姿と主な施策と指標

方向性2 未来に向けて「そだてる」



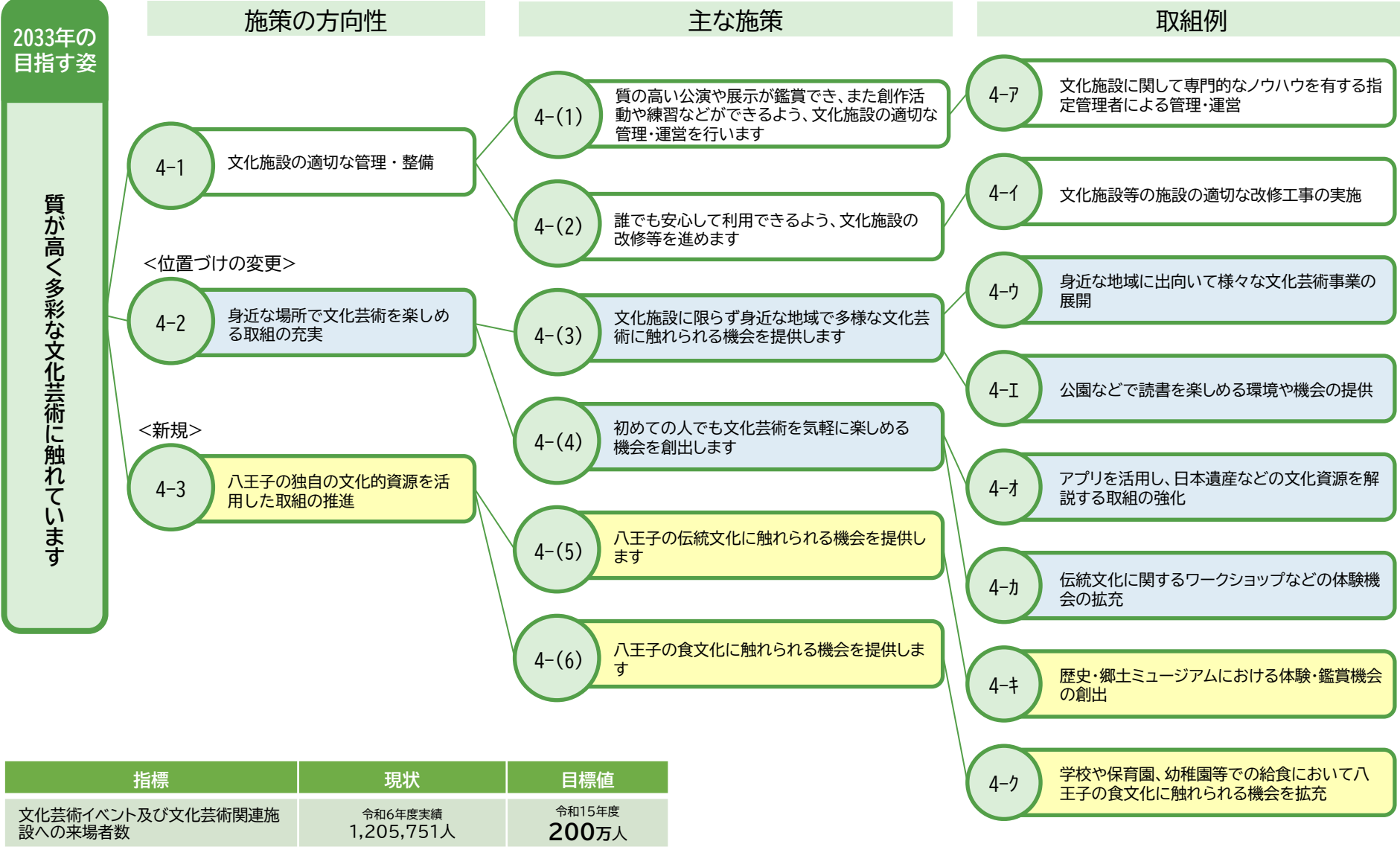
2033年の目指す姿と主な施策と指標

方向性3 良さ・楽しさを「つたえる」



2033年の目指す姿と主な施策と指標

方向性4 観たい・聴きたいに「こたえる」



2033年の目指す姿と主な施策と指標

方向性5 文化芸術がもたらす価値を「ひろげる」

